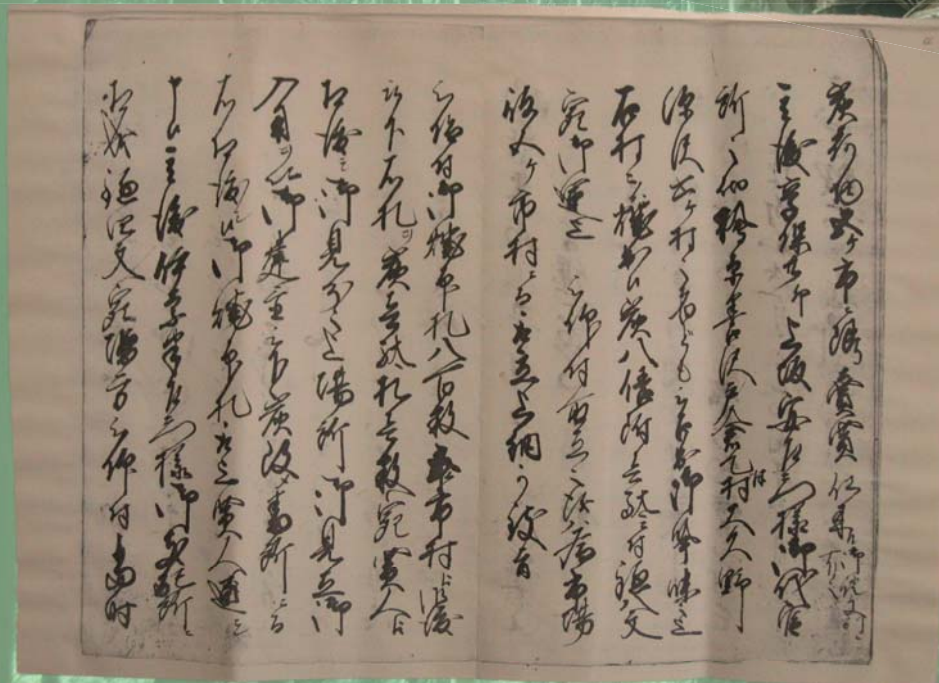


古文書から見る昔の林業

西多摩編



古文書から見える時代がある

2015年11月1日(日)、12月8日(日)

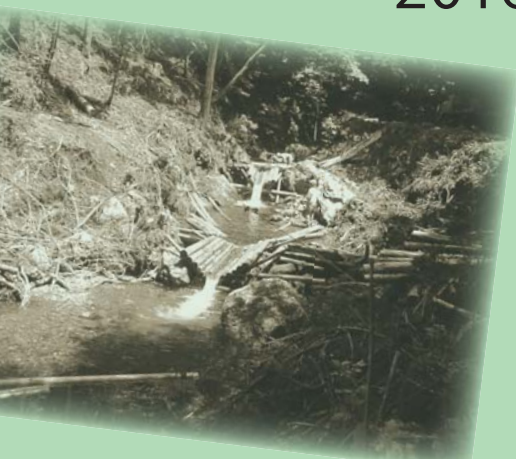
2016年1月31日(日)、2月28日(日) 4回連続講座

10:45~12:30 (受付:10:30~)

檜原村郷土資料館

参加費 1,000円/回

主催：むかしごと研究会 協力：檜原村郷土資料館 後援：檜原村



古文書から見る昔の林業・西多摩編

昔々といういつが昔なのだから、わからなくなってしまった平成の世です。

「昭和は遠くになりけり」という言葉のように機械化がされてから林業・山仕事は大きく代わりました。

一体どんなことが行われていたのだろうか？すでにその経験のある方はいない現在、

残された書類・古文書からその世界をのぞいてみませんか。

そこに書かれている山仕事とはどんなものだったのでしょうか。

第1回

筏宿と元締めとの関係

11/1

青梅 / 江戸・大正時代
山仕事 筏流しについて
～元締めへの書簡より

第2回

檜原の材

12/6

檜原 / 江戸天保年間
山仕事 管流しについて
～御林事件より

第3回

伐採から出材

1/31

青梅・五日市 / 大正時代 (架線が始まった頃)
釣瓶式架線について
～諸掛り帳より

第4回

山の売買・分収造林契約

2/28

檜原・五日市・青梅 / 江戸・大正
修羅・木馬について
～売買契約より

■対象 西多摩地域の森林・林業に関心をお持ちの方 10名程度

■講師 羽鳥 孝明氏 (東京の林業家と語る会)

■会場 檜原村郷土資料館 1F研修室 (檜原村3221番地)

■交通 JR五日市線「武蔵五日市駅」より西東京バス約30分「郷土資料館」下車
「武蔵五日市駅」10:08発「藤倉」行きにご乗車ください。
お帰りのバスは、「郷土資料館」12:51発「武蔵五日市駅」行きとなります。

■申込方法 氏名、所属(あれば)、連絡先(メールアドレス、電話番号)、参加希望日をご記載の上、
開催日の3日前までに下記までお申し込みください。

■問合せ むかしごと研究会

E-Mail: mukashigo@yahoo.co.jp TEL: 090-7260-4440 (石山)

